

平成 28 年度
消費生活に関する意識調査
結果報告書

—食品ロス問題等に関する調査—

平成 29 年 7 月
消費者庁

【調査概要】

1. 調査対象

全国の満 18 歳以上の男女 3,000 人

※ 国勢調査（2015 年）における性別、年齢、地域の比率を基に、調査実施機関に登録されているモニターから抽出。

2. 調査時期

2017 年 2 月

3. 調査方法

インターネット調査

4. 調査実施機関

株式会社ネオマーケティング

5. その他

(1) Nとは、比率算出の基数を表すもので、原則として回答総数又は分類別の回答者数のことである。また、M. T. とは、複数回答の設問の回答計を示す記号である。

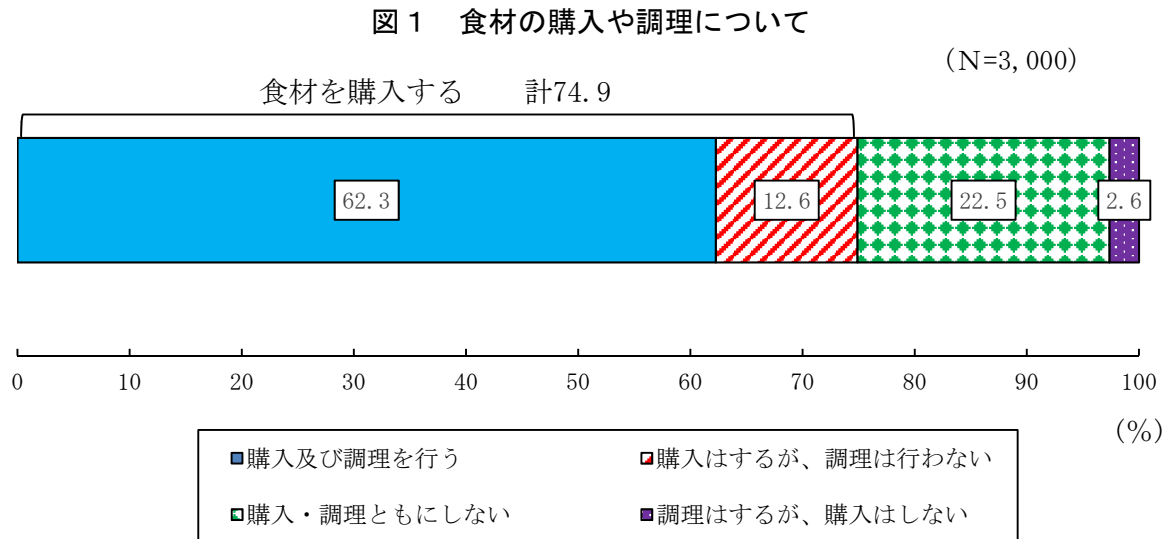
「複数回答」と記載のある質問は、複数回答を認めているため、回答計は 100%を上回る。

(2) 百分比(%)は、小数点第二位で四捨五入し、小数点第一位までを算出した。そのため、比率の合計値が 100%にならない場合がある。また、本文中の数値と図表の各項目の合計値が一致しない場合がある。

【調査結果概要】

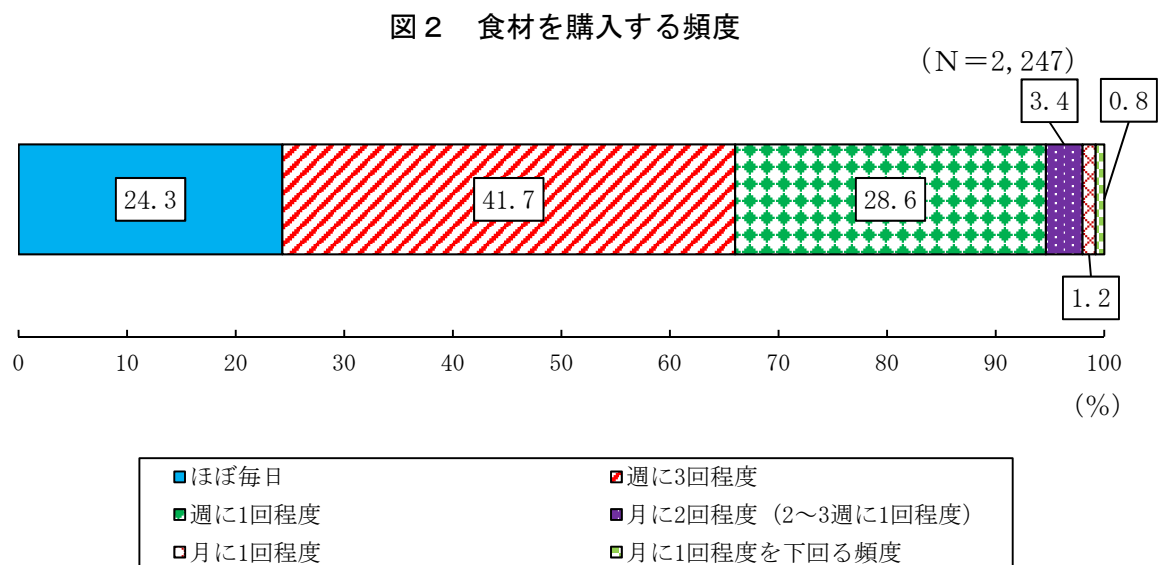
1 食材の購入や調理について

食材の購入や調理について聞いたところ、「購入及び調理を行う」と回答した人が62.3%と最も高く、次いで「購入・調理ともにしない」と回答した人が22.5%となっている。(図1)



2 食材を購入する頻度

食材を購入する人(2,247人)に、食材を購入する頻度について聞いたところ、「週に3回程度」と回答した人が41.7%と最も高く、次いで「週に1回程度」と回答した人が28.6%となっている。(図2)

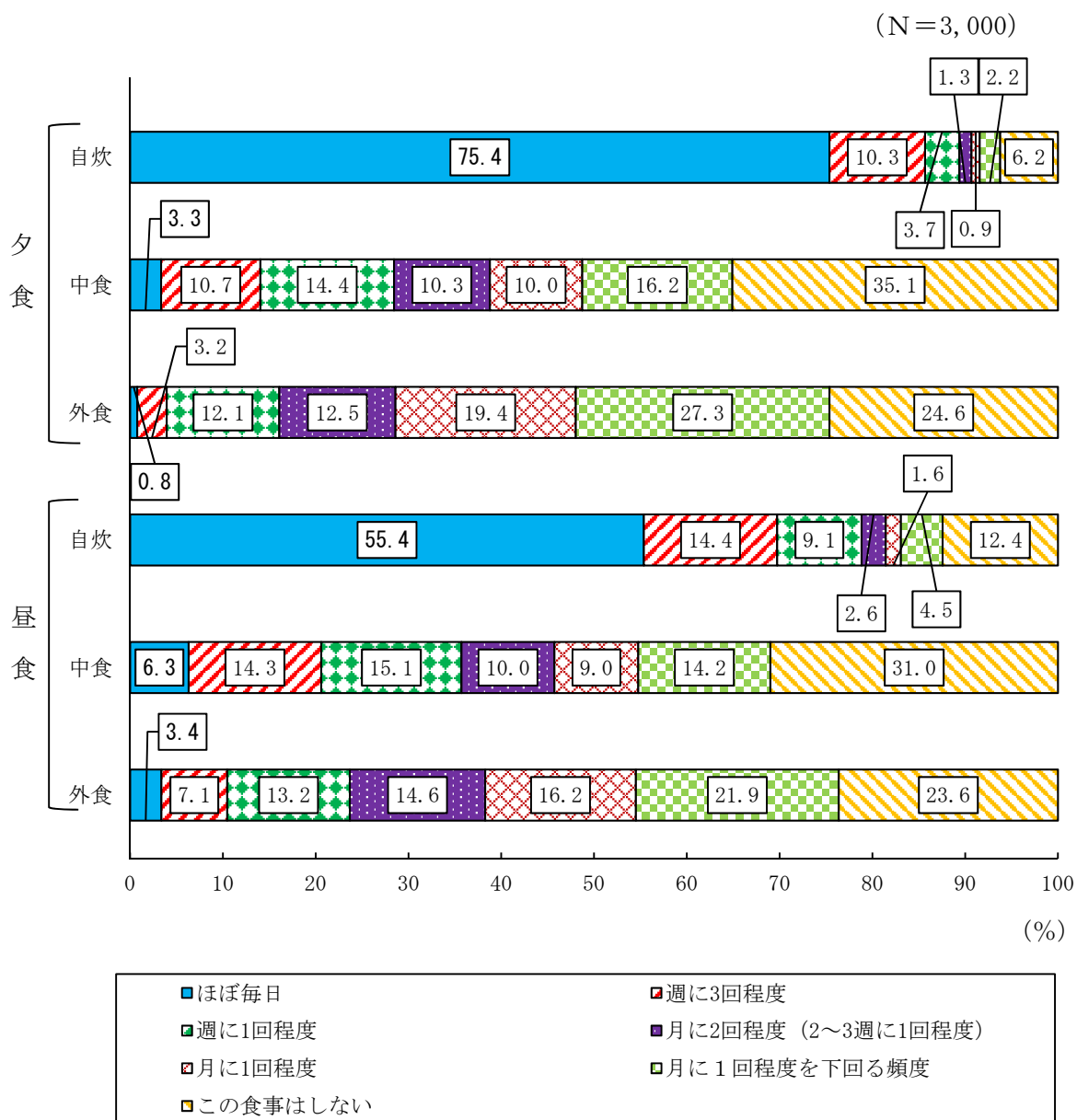


3 食事形態ごとの頻度

夕食、昼食についてそれぞれの食事形態の頻度を聞いたところ、夕食については、自炊は「ほぼ毎日」と回答した人が75.4%と最も高く、中食は「この食事はしない」と回答した人が35.1%と最も高く、外食は「月に1回程度を下回る頻度」と回答した人が27.3%と最も高くなっている。

昼食については、自炊は「ほぼ毎日」と回答した人が55.4%と最も高く、中食は「この食事はしない」と回答した人が31.0%と最も高く、外食は「この食事はしない」と回答した人が23.6%と最も高くなっている。(図3)

図3 食事形態ごとの頻度

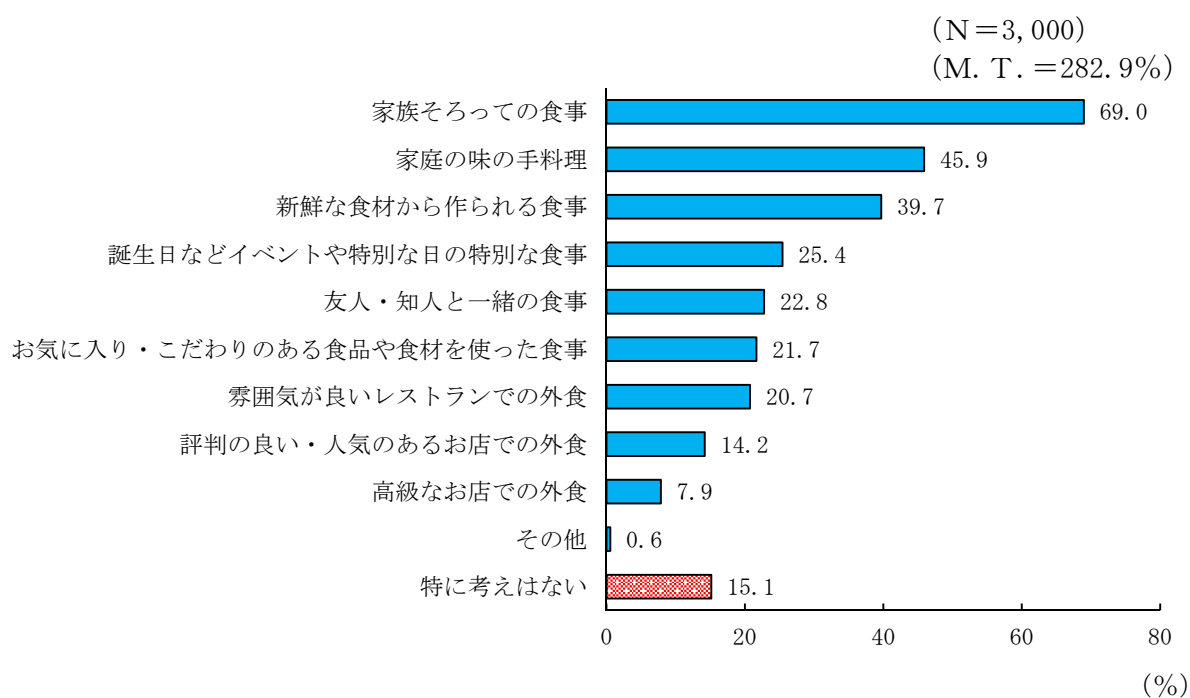


「自炊」とは、家庭内で手作り料理を食べること（家庭で作った弁当などを職場等で食べることを含む。）
 「中食」とは、市販の弁当や惣菜など家庭外で調理・加工された食品を家庭等で、そのまま（調理することなく）食べること
 「外食」とは、レストラン等へ出掛けて食事をする事

4 「生活を豊かにする食事」についての考え

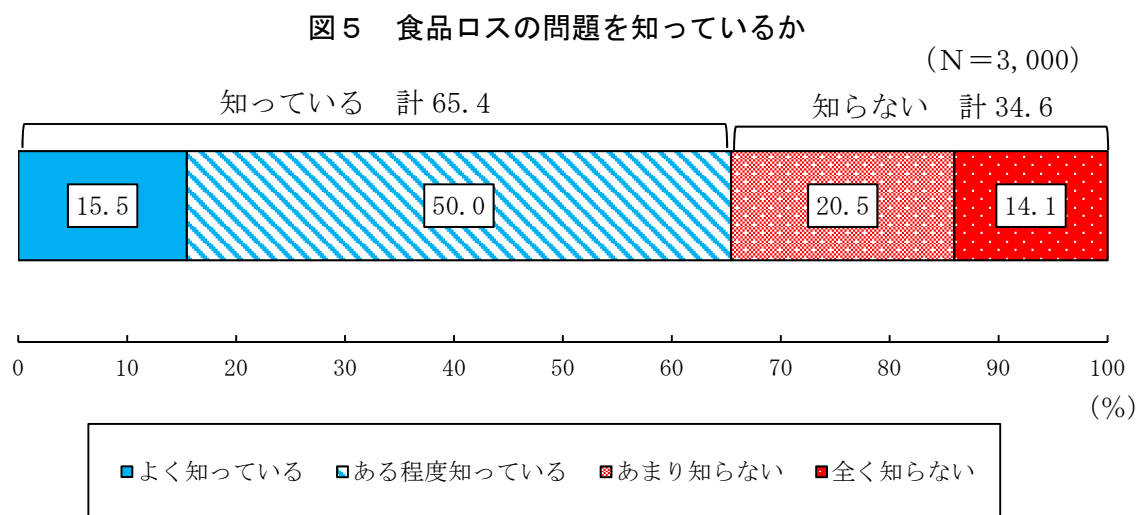
「生活を豊かにする食事」とは、どのような食事だと思うか聞いたところ、「家族そろっての食事」と回答した人が69.0%と最も高く、次いで「家庭の味の手料理」と回答した人が45.9%となっている。一方、「高級なお店での外食」と回答した人は7.9%と最も低く、次いで「評判の良い・人気のあるお店での外食」と回答した人が14.2%となっている。(複数回答)(図4)

図4 「生活を豊かにする食事」とは、どのような食事だと思うか



5 食品ロスの問題の認知度

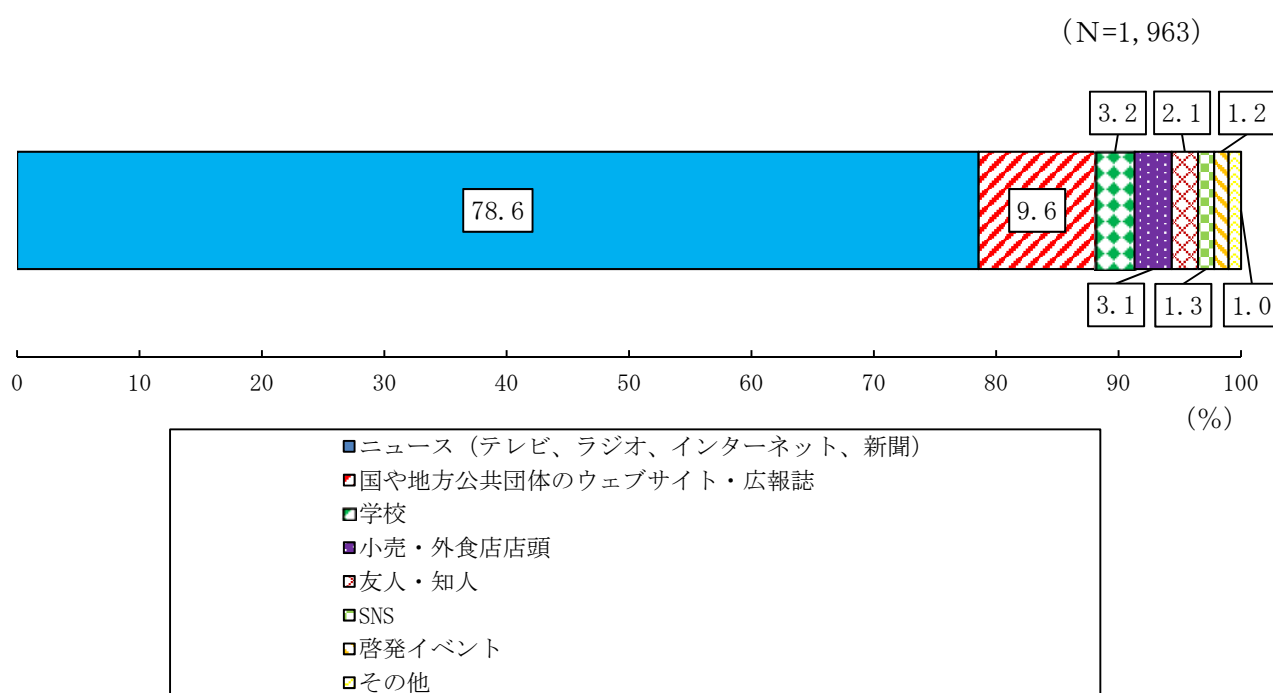
食品ロスの問題を知っているか聞いたところ、「知っている」と回答した人が 65.4%（「よく知っている」15.5%+「ある程度知っている」50.0%）、「知らない」と回答した人が 34.6%（「あまり知らない」20.5%+「全く知らない」14.1%）となっている。（図5）



6 食品ロスの問題を知った情報源

食品ロスの問題を「知っている」と回答した人 (1,963人) に、どのような情報源から食品ロスの問題を知ったか聞いたところ、「ニュース (テレビ、ラジオ、インターネット、新聞)」と回答した人が 78.6%と最も高くなっている。（図6）

図6 どのような情報源から食品ロスの問題を知ったか

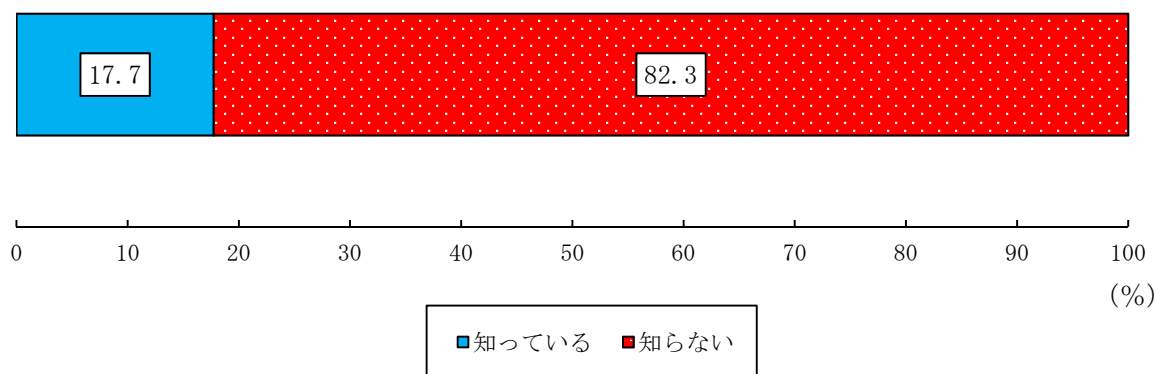


7 「消費者庁のキッチン」の認知度

料理レシピ投稿・検索サイト「クックパッド」の「消費者庁のキッチン」を知っているか聞いたところ、「知っている」と回答した人が17.7%、「知らない」と回答した人が82.3%となっている。(図7)

図7 料理レシピ投稿・検索サイト「クックパッド」の「消費者庁のキッチン」を知っているか

(N=3,000)

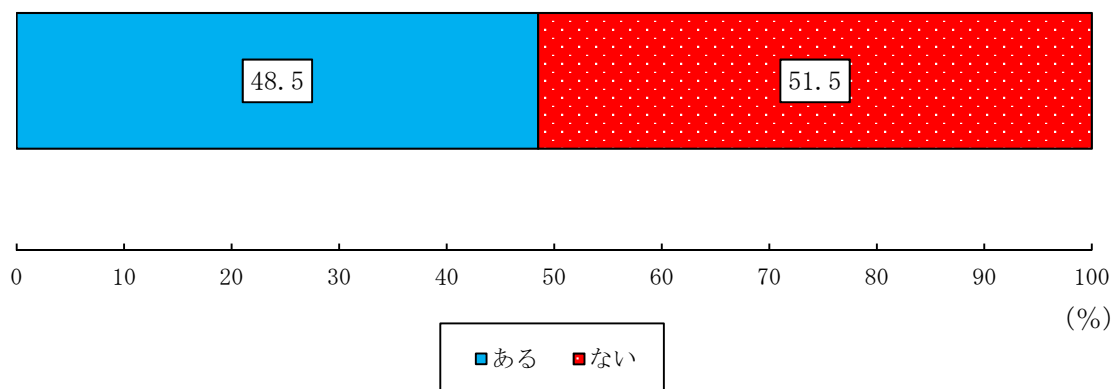


8 「消費者庁のキッチン」のレシピを使ったことがあるか

「クックパッド」の「消費者庁のキッチン」を「知っている」と回答した人(532人)に「消費者庁のキッチン」のレシピを使ったことがあるか聞いたところ、「ある」と回答した人が48.5%、「ない」と回答した人が51.5%となっている。(図8)

図8 「消費者庁のキッチン」のレシピを使ったことがあるか

(N=532)

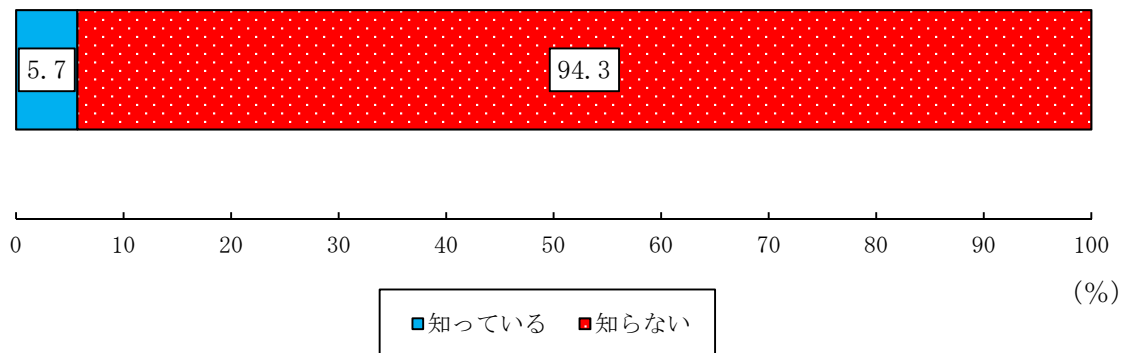


9 「ろすのん」の認知度

「ろすのん」(食品ロス削減に向けた国民運動のロゴマーク)を知っているか聞いたところ、「知っている」と回答した人が5.7%、「知らない」と回答した人が94.3%となっている。(図9)

図9 「ろすのん」を知っているか

(N=3,000)

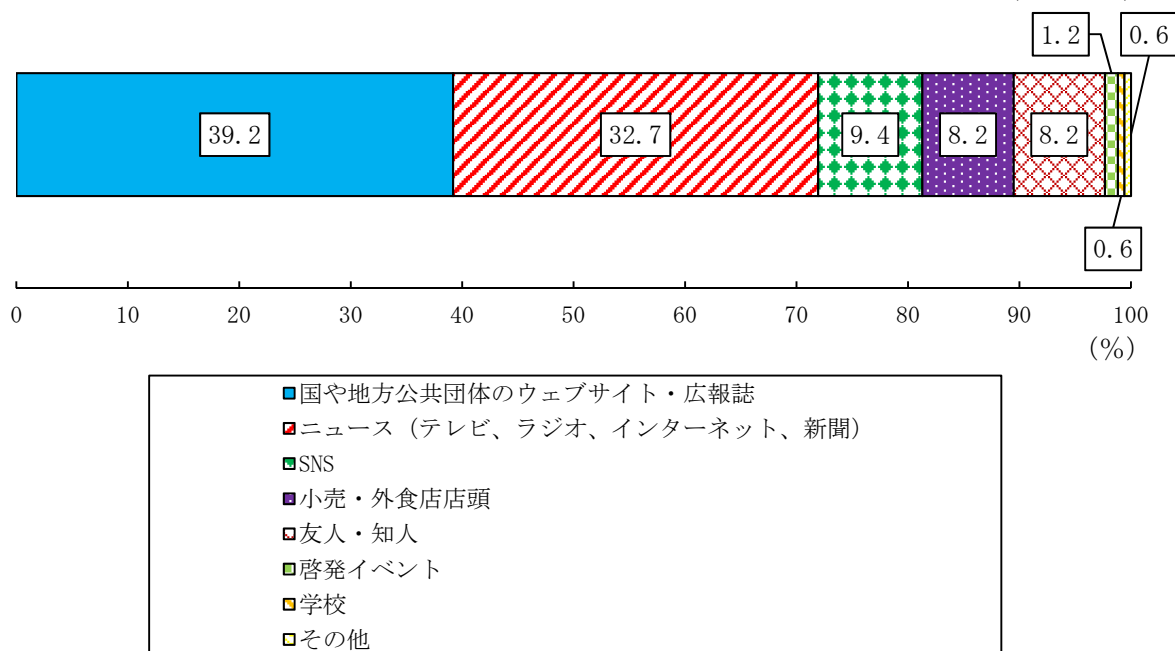


10 「ろすのん」を知った情報源

「ろすのん」を「知っている」と回答した人(171人)にどのような情報源から「ろすのん」を知ったか聞いたところ、「国や地方公共団体のウェブサイト・広報誌」と回答した人が39.2%と最も高く、次いで「ニュース(テレビ、ラジオ、インターネット、新聞)」と回答した人が32.7%となっている。(図10)

図10 どのような情報源から「ろすのん」を知ったか

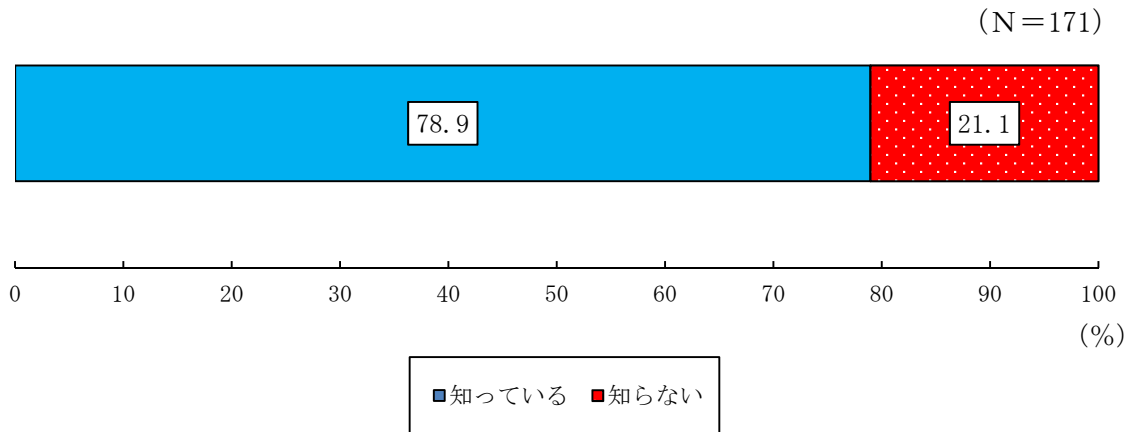
(N=171)



11 「ろすのん」が食品ロス削減のキャラクターであることを知っているか

「ろすのん」を「知っている」と回答した人（171人）に、「ろすのん」が食品ロス削減のキャラクターであることを知っているか聞いたところ、「知っている」と回答した人が78.9%、「知らない」と回答した人が21.1%となっている。（図11）

図11 「ろすのん」が食品ロス削減のキャラクターであることを知っているか

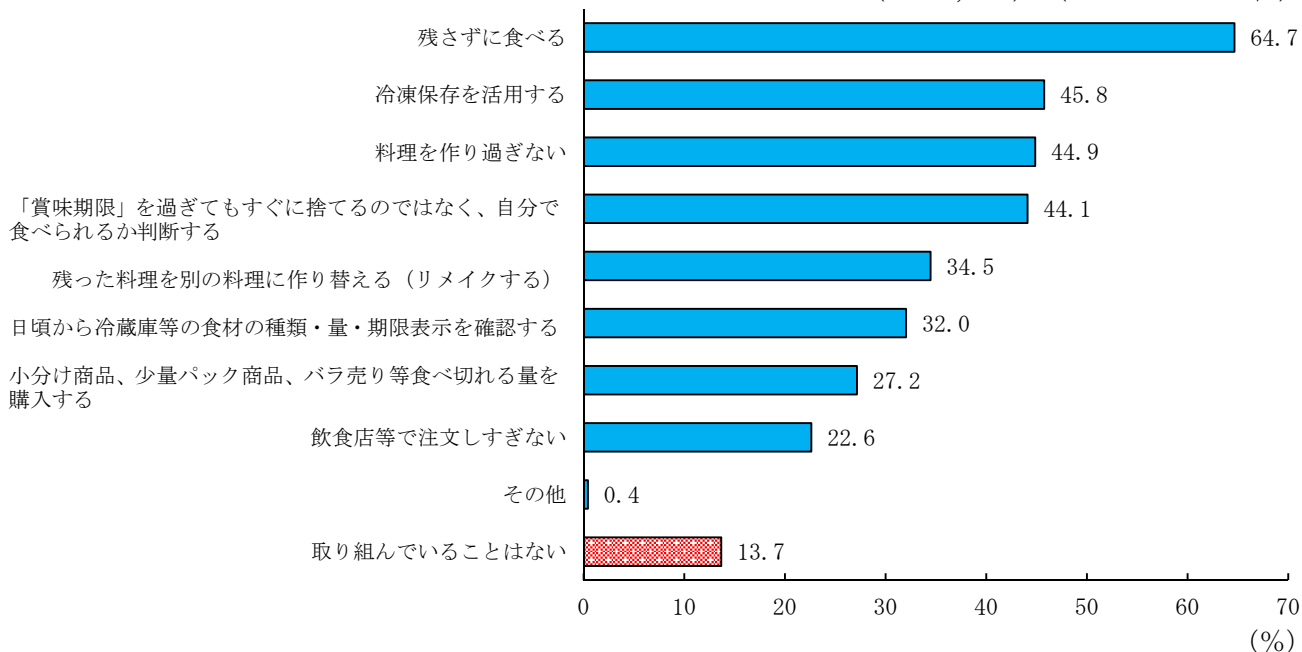


12 食品ロスを発生させないために取り組んでいる行動

食品ロスを発生させない（食品を無駄にしない）ために取り組んでいる行動について聞いたところ、「残さずに食べる」と回答した人が64.7%と最も高くなっている。一方、「取り組んでいることはない」と回答した人は13.7%となっている。（複数回答）（図12）

図12 食品ロスを発生させない（食品を無駄にしない）ために取り組んでいる行動

(N=3,000) (M. T. =329.8%)

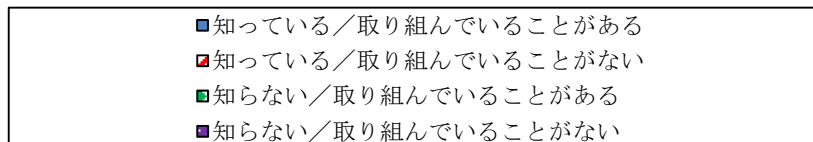
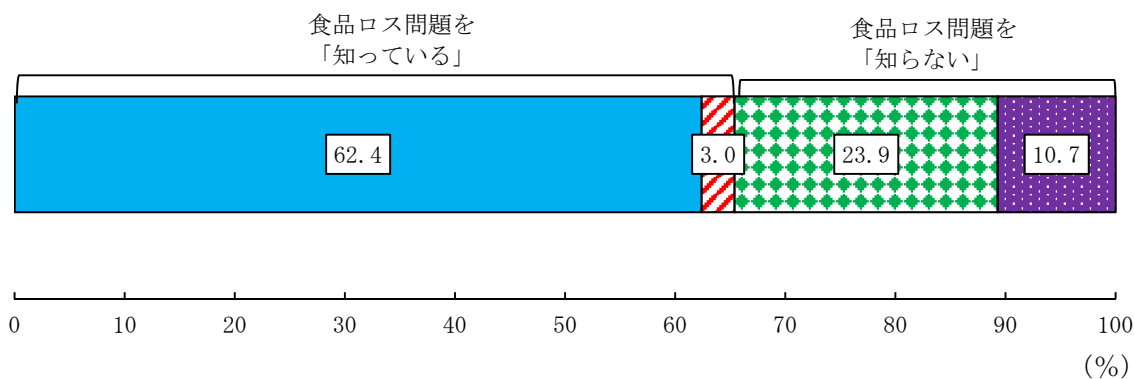


13 食品ロスを発生させないために何らかの行動をしている人の割合

食品ロスを発生させないために取り組んでいることがあるか聞いたところ、食品ロスについて「知ってい」て取り組んでいることがある人は62.4%、食品ロスについて「知らない」が取り組んでいることがある人が23.9%となっている。（図13）

図13 食品ロスを発生させないために何らかの行動をしている人の割合

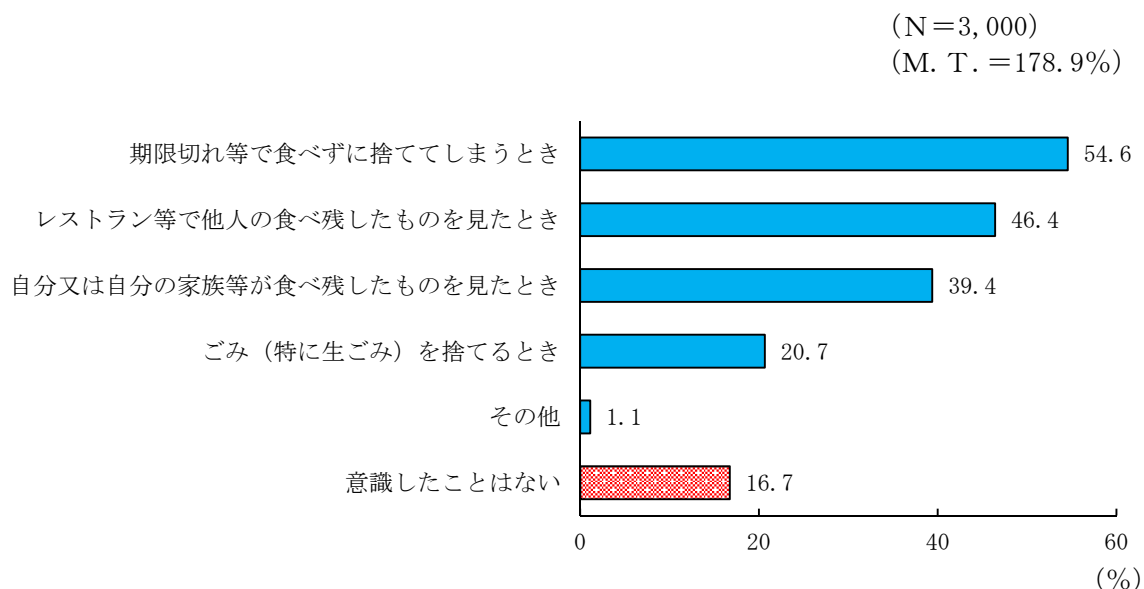
(N=3,000)



14 食生活の中で「もったいない」を意識した経験

食生活の中で「もったいない」を意識したことがあるか聞いたところ、「期限切れ等で食べずに捨ててしまうとき」に意識したことがある、と回答した人が54.6%と最も高く、次いで「レストラン等で他人の食べ残したのを見たとき」と回答した人が46.4%となっている。一方、「意識したことはない」と回答した人は16.7%となっている。(複数回答)(図14)

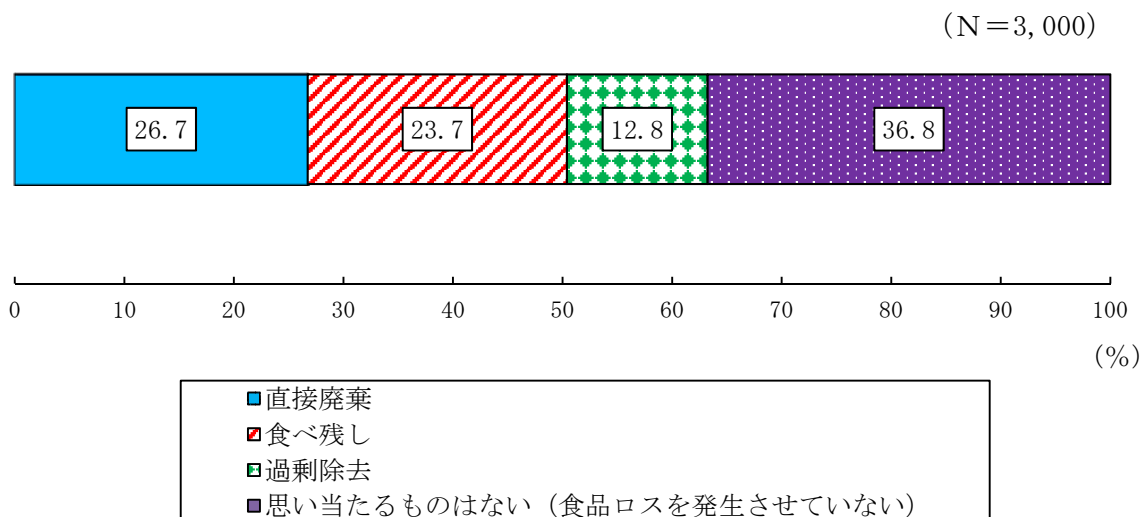
図14 食生活の中で「もったいない」を意識したことがあるか



15 家庭での食品ロスの原因として自らの生活の中で思い当たるもの

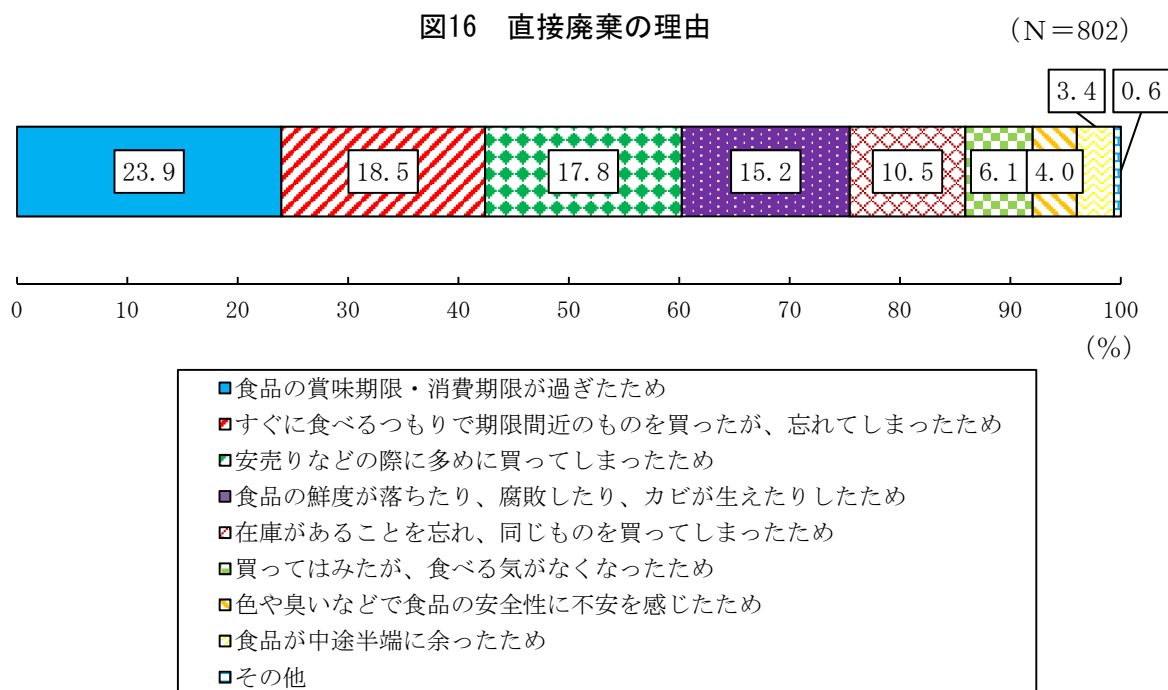
家庭での食品ロスの原因として自らの生活の中で最も思い当たるものについて聞いたところ、「思い当たるものはない(食品ロスを発生させていない)」と回答した人が36.8%と最も高く、次いで「直接廃棄」と回答した人が26.7%、「食べ残し」と回答した人が23.7%となっている。(図15)

図15 家庭での食品ロスの原因として自らの生活の中で思いあたるもの



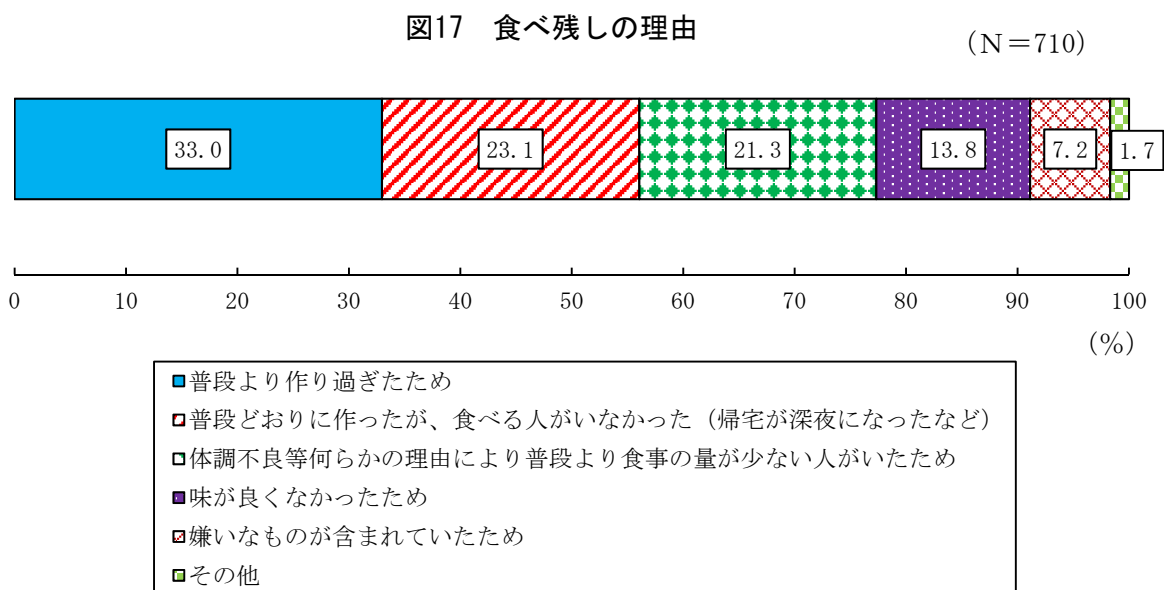
16 直接廃棄の理由

自らの生活の中での食品ロスの原因として最も思い当たるものとして「直接廃棄」を選択した人（802人）に直接廃棄の理由として最も当てはまるものを聞いたところ、「食品の賞味期限・消費期限が過ぎたため」と回答した人が23.9%と最も高く、次いで「すぐに食べるつもりで期限間近のものを買ったが、忘れてしまったため」と回答した人が18.5%、「安売りなどの際に多めに買ってしまったため」と回答した人が17.8%となっている。（図16）



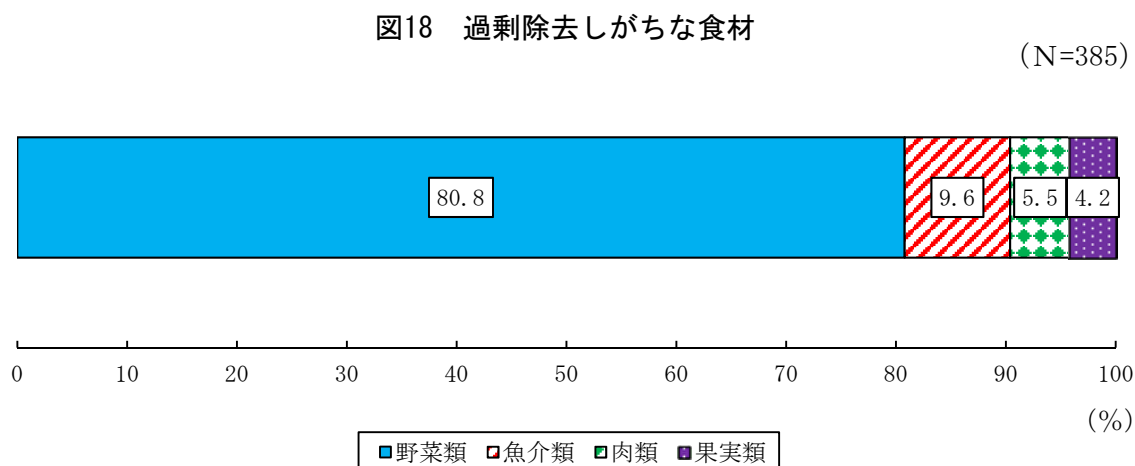
17 食べ残しの理由

自らの生活の中での食品ロスの原因として最も思い当たるものとして「食べ残し」を選択した人（710人）に食べ残しの理由として最も当てはまるものを聞いたところ、「普段より作り過ぎたため」と回答した人が33.0%と最も高く、次いで「普段どおりに作ったが、食べる人がいなかった（帰宅が深夜になったなど）」と回答した人が23.1%、「体調不良等何らかの理由により普段より食事の量が少ない人がいたため」と回答した人が21.3%となっている。（図17）



18 過剰除去しがちな食材

自らの生活の中での食品ロスの原因として最も思い当たるものとして「過剰除去」を選択した人（385人）に過剰除去しがちな食材の種類として最も頻度の高いものを聞いたところ、「野菜類」と回答した人が80.8%、「魚介類」と回答した人が9.6%、「肉類」と回答した人が5.5%、「果実類」と回答した人が4.2%となっている。（図18）

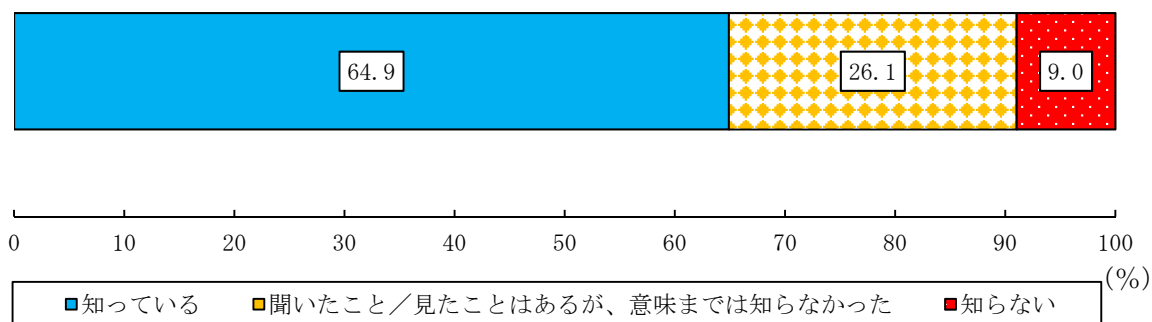


19 「賞味期限」と「消費期限」の意味

「賞味期限」と「消費期限」の意味を知っているか聞いたところ、「知っている」と回答した人が64.9%、「聞いたこと／見たことはあるが、意味までは知らなかった」と回答した人が26.1%、「知らない」と回答した人が9.0%となっている。(図19)

図19 「賞味期限」と「消費期限」の意味

(N=3,000)

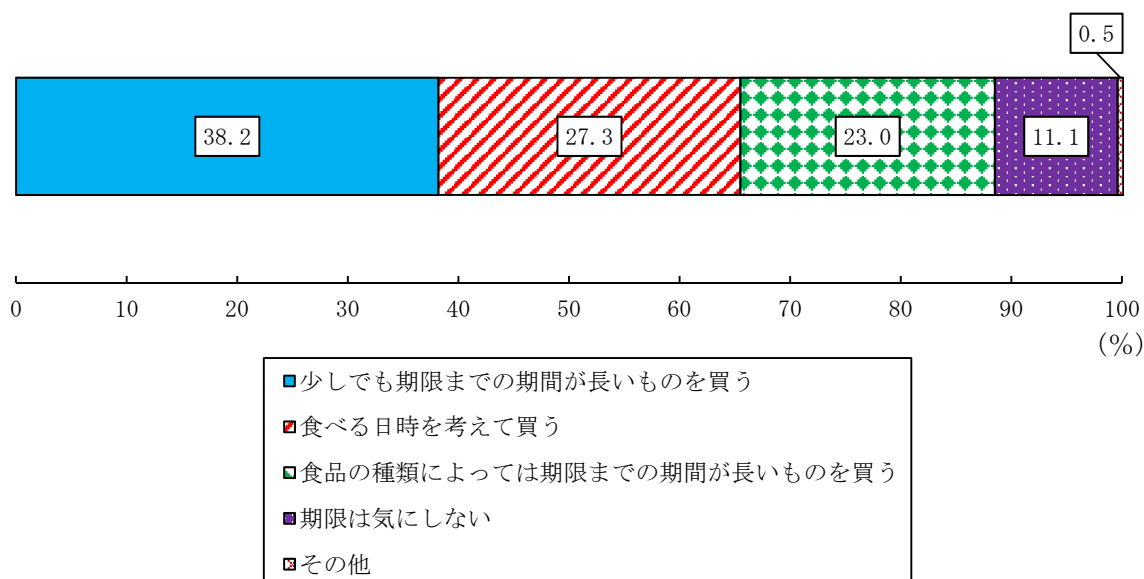


20 食品の購入時に「賞味期限」、「消費期限」を考慮する程度

スーパー等で買物をする時「賞味期限」、「消費期限」をどの程度考慮して食品を購入するか聞いたところ、「少しでも期限までの期間が長いものを買う」と回答した人が38.2%で最も高く、次いで「食べる日時を考えて買う」と回答した人が27.3%、「食品の種類によっては期限までの期間が長いものを買う」と回答した人が23.0%となっている。(図20)

図20 スーパー等で買い物をするとき「賞味期限」、「消費期限」をどの程度考慮して食品を購入するか

(N=3,000)

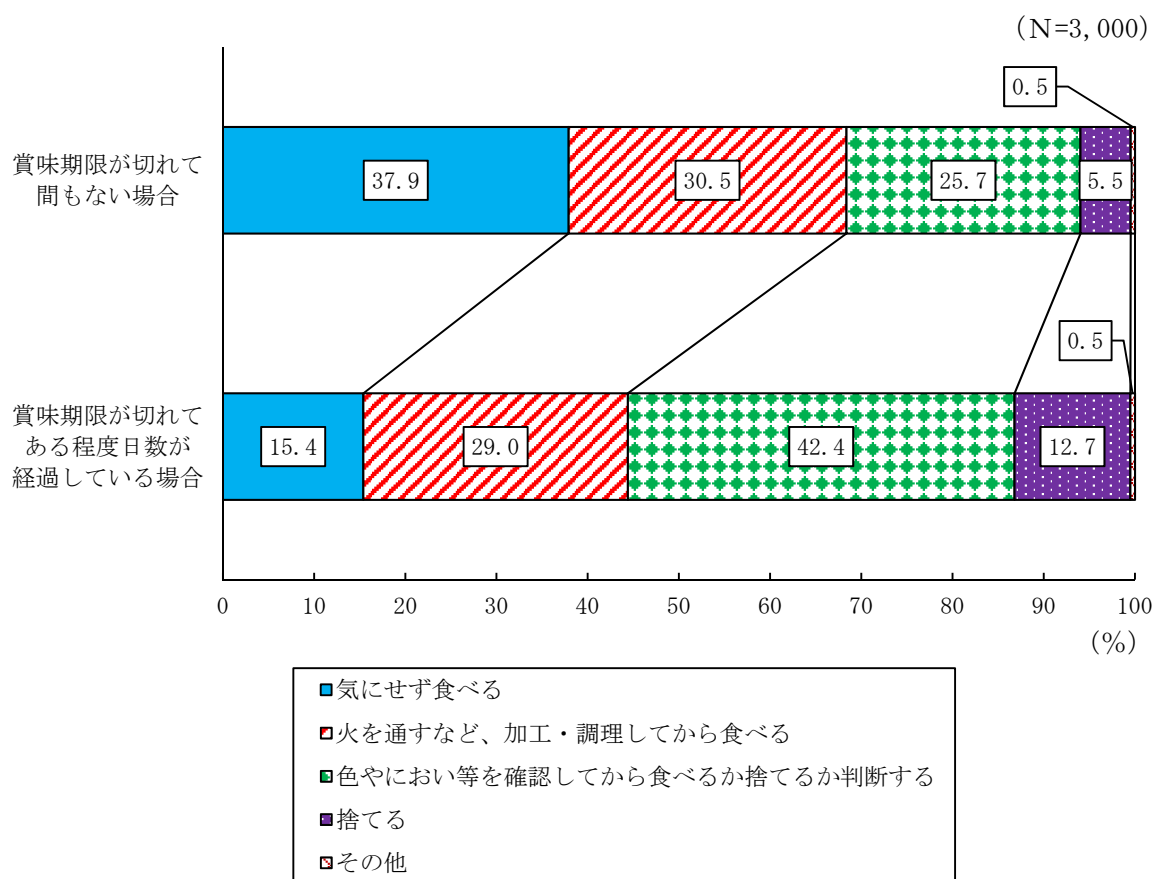


21 冷蔵庫等に「賞味期限」が切れた食品があった場合の対応

冷蔵庫等に賞味期限が切れて間もない食品があった場合の対応を聞いたところ、「気にせず食べる」と回答した人が37.9%で最も高く、次いで「火を通すなど、加工・調理してから食べる」と回答した人が30.5%、「色やにおい等を確認してから食べるか捨てるか判断する」と回答した人が25.7%となっている。

冷蔵庫等に賞味期限が切れてある程度日数が経過している食品があった場合の対応を聞いたところ、「色やにおい等を確認してから食べるか捨てるか判断する」と回答した人が42.4%で最も高く、次いで「火を通すなど、加工・調理してから食べる」と回答した人が29.0%、「気にせず食べる」と回答した人が15.4%となっている。(図21)

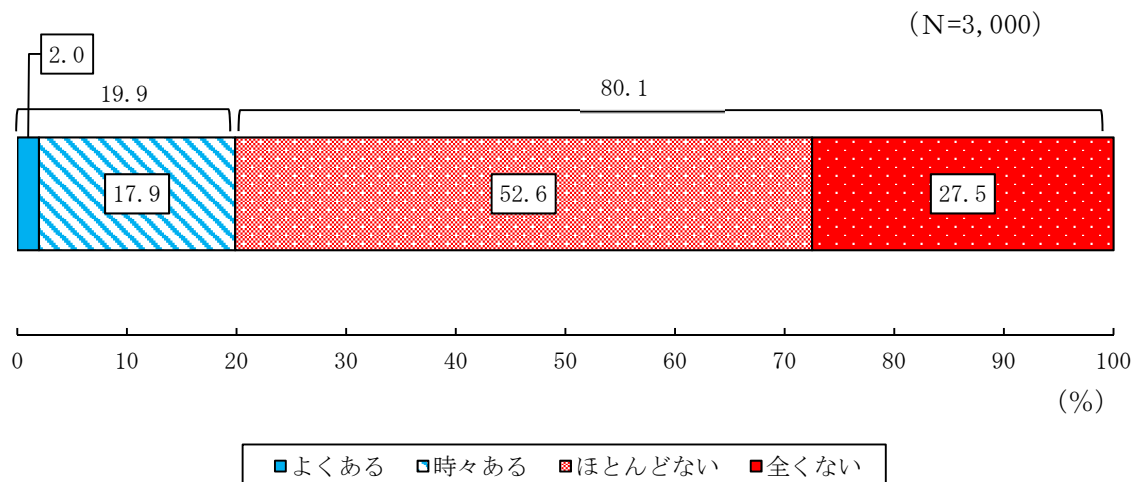
図21 冷蔵庫等に「賞味期限」が切れた食品があった場合の対応



22 外食の際の食べ残し

外食の際に食べ残すことがあるか聞いたところ、「ある」と回答した人の割合が19.9%（「よくある」2.0%+「時々ある」17.9%）、「ない」と回答した人の割合が80.1%（「ほとんどない」52.6%+「全くない」27.5%）となっている。（図22）

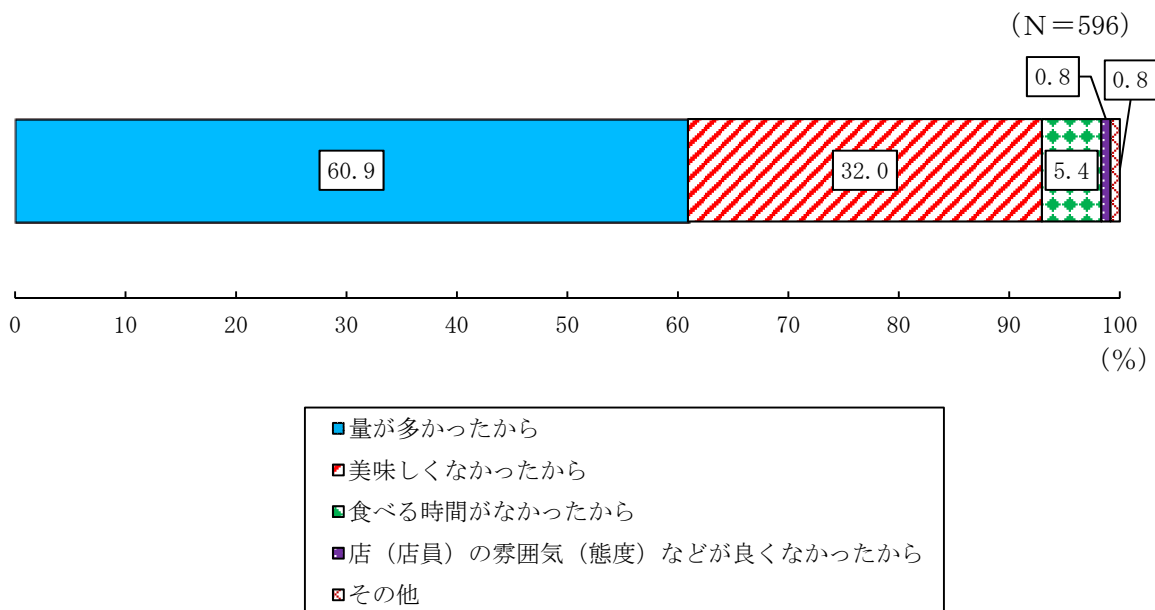
図22 外食の際の食べ残し



23 外食の際の食べ残し理由

外食の際に食べ残すことが「ある」と答えた人（596人）に食べ残す理由を聞いたところ、「量が多かったから」と回答した人が60.9%で最も高く、次いで「美味しくなかったから」と回答した人が32.0%、「食べる時間がなかったから」と回答した人が5.4%となっている。（図23）

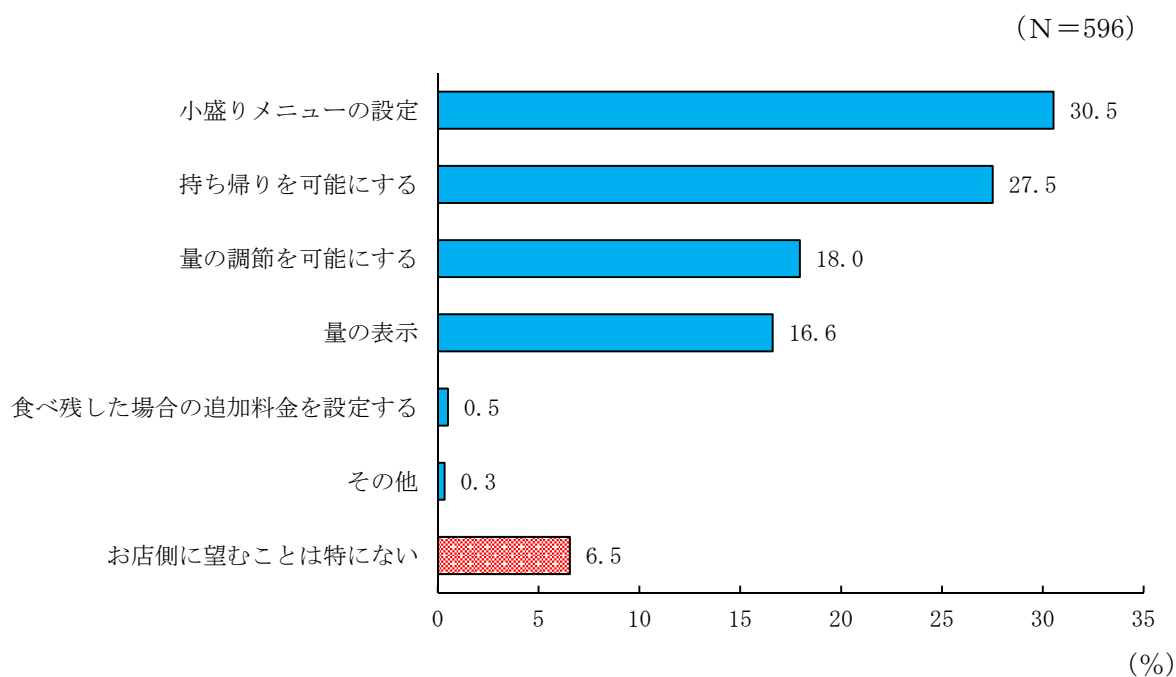
図23 外食の際の食べ残し理由



24 外食の際の食べ残しを減らすためにお店側に望むこと

外食の際に食べ残すことが「ある」と答えた人（596人）に外食をした際の食べ残しを減らすためにお店側に望むことを聞いたところ、「小盛りメニューの設定」と回答した人が30.5%と最も高く、次いで「持ち帰りを可能にする」と回答した人が27.5%、「量の調節を可能にする」と回答した人が18.0%となっている。（図24）

図24 外食の際の食べ残しを減らすためにお店側に望むこと



【調査票】

F.1 あなたの性別をお答えください。(お答えは1つ)

N=3,000

(ア) 男性	(48.1)	(イ) 女性	(51.9)
--------	--------	--------	--------

F.2 あなたの年齢をお答えください。(お答えは半角数字で)

N=3,000

(ア) 18歳から19歳	(2.3)	(オ) 50歳代	(14.6)
(イ) 20歳代	(11.2)	(カ) 60歳代	(17.2)
(ウ) 30歳代	(14.6)	(キ) 70歳以上	(22.7)
(エ) 40歳代	(17.3)		

F.3 あなたのお住まいの地域をお答えください。(お答えは1つ)

N=3,000

1. 北海道	(5.8)	17. 石川県	(1.2)	33. 岡山県	(1.3)
2. 青森県	(0.8)	18. 福井県	(0.6)	34. 広島県	(2.6)
3. 岩手県	(0.6)	19. 山梨県	(0.7)	35. 山口県	(1.0)
4. 宮城県	(2.2)	20. 長野県	(1.6)	36. 徳島県	(0.4)
5. 秋田県	(0.5)	21. 岐阜県	(1.5)	37. 香川県	(0.9)
6. 山形県	(0.7)	22. 静岡県	(2.5)	38. 愛媛県	(1.3)
7. 福島県	(0.9)	23. 愛知県	(6.6)	39. 高知県	(0.4)
8. 茨城県	(1.0)	24. 三重県	(1.1)	40. 福岡県	(5.6)
9. 栃木県	(1.1)	25. 滋賀県	(0.8)	41. 佐賀県	(0.5)
10. 群馬県	(0.9)	26. 京都府	(1.6)	42. 長崎県	(1.0)
11. 埼玉県	(5.8)	27. 大阪府	(7.1)	43. 熊本県	(1.1)
12. 千葉県	(4.4)	28. 兵庫県	(4.9)	44. 大分県	(0.8)
13. 東京都	(12.3)	29. 奈良県	(1.2)	45. 宮崎県	(0.6)
14. 神奈川県	(8.3)	30. 和歌山県	(0.6)	46. 鹿児島県	(0.9)
15. 新潟県	(1.9)	31. 鳥取県	(0.6)	47. 沖縄県	(0.7)
16. 富山県	(0.5)	32. 島根県	(0.3)		

Q.1 あなたの職業をお答えください。(お答えは1つ)

N=3,000

(ア) 会社員、公務員、団体職員(役員等を含む)	(ウ) 学生	(3.9)
(25.8)	(エ) 専業主婦・主夫	(25.2)
(イ) パート、アルバイト、非常勤、嘱託、派遣等	(オ) 無職	(20.9)
(15.7)	(カ) その他	(0.6)
(ウ) 自営業・自由業	(7.9)	

Q.2 あなたを含めて同居人数は何人ですか。(お答えは1つ)

N=3,000

(ア) 1人	(15.1)	(エ) 4人	(16.0)
(イ) 2人	(35.5)	(オ) 5人以上	(8.3)
(ウ) 3人	(25.1)		

Q.3 食材の購入や調理に関して、あなたご自身の状況に最も当てはまる項目をお選びください。(お答えは1つ)

N=3,000

(ア) 購入及び調理を行う	(62.3)
(イ) 購入はするが、調理は行わない	(12.6)
(ウ) 調理はするが、購入はしない	(2.6)
(エ) 購入・調理ともにしない	(22.5)

Q.4 食材を購入する方にお聞きします。あなたが食材を購入する頻度として最も近い項目をお選びください。(お答えは1つ)

N=2,247

(ア) ほぼ毎日	(24.3)
(イ) 週に3回程度	(41.7)
(ウ) 週に1回程度	(28.6)
(エ) 月に2回程度(2~3週間に1回程度)	(3.4)
(オ) 月に1回程度	(1.2)
(カ) 上記を下回る頻度	(0.8)

Q.5 それぞれの食事形態について、食事をする頻度をそれぞれお答えください。(お答えはそれぞれ1つ)

N=3,000

		ほぼ毎日	週に3回程度	週に1回程度	月に2回程度 (2~3週に1回程度)	月に1回程度	左記を下回る頻度	この食事はしない
夕食	(ア) 自炊	(75.4)	(10.3)	(3.7)	(1.3)	(0.9)	(2.2)	(6.2)
	(イ) 中食	(3.3)	(10.7)	(14.4)	(10.3)	(10.0)	(16.2)	(35.1)
	(ウ) 外食	(0.8)	(3.2)	(12.1)	(12.5)	(19.4)	(27.3)	(24.6)
昼食	(エ) 自炊	(55.4)	(14.4)	(9.1)	(2.6)	(1.6)	(4.5)	(12.4)
	(オ) 中食	(6.3)	(14.3)	(15.1)	(10.0)	(9.0)	(14.2)	(31.0)
	(カ) 外食	(3.4)	(7.1)	(13.2)	(14.6)	(16.2)	(21.9)	(23.6)

Q.6 「生活を豊かにする食事」とは、どのような食事だと思いますか。あなたの考えに当てはまる項目を全てお選びください。(お答えはいくつでも)

N=3,000

(ア) 家族そろっての食事	(69.0)
(イ) 友人・知人と一緒に食事	(22.8)
(ウ) 誕生日などイベントや特別な日の特別な食事	(25.4)
(エ) 新鮮な食材から作られる食事	(39.7)
(オ) 家庭の味の手料理	(45.9)
(カ) 雰囲気の良いレストランでの外食	(20.7)
(キ) 評判の良い・人気のあるお店での外食	(14.2)
(ク) 高級なお店での外食	(7.9)
(ケ) お気に入り・こだわりのある食品や食材を使った食事	(21.7)
(コ) その他	(0.6)
(サ) 特に考えはない	(15.1)

Q.7 あなたは、「食品ロス」の問題を知っていますか。(お答えは1つ)

N=3,000

(ア) よく知っている	(15.5)
(イ) ある程度知っている	(50.0)
(ウ) あまり知らない	(20.5)
(エ) 全く知らない	(14.1)

Q.8 「食品ロス」の問題を知っている方にお聞きします。どこで食品ロス問題を知りましたか。(お答えは1つ)

N=1,963

(ア) 国や地方公共団体のウェブサイト・広報誌	(9.6)
(イ) 小売・外食店店頭	(3.1)
(ウ) 友人・知人	(2.1)
(エ) 学校	(3.2)
(オ) ニュース(テレビ、ラジオ、インターネット、新聞)	(78.6)
(カ) SNS	(1.3)
(キ) 啓発イベント	(1.2)
(ク) その他	(1.0)

Q.9 料理レシピ投稿・検索サイト「クックパッド」の「消費者庁のキッチン」を知っていますか。(お答えは1つ)

N=3,000

(ア) 知っている	(17.7)
(イ) 知らない	(82.3)

Q.10 「クックパッド」の「消費者庁のキッチン」を知っている方にお聞きします。あなたは、消費者庁のキッチンのレシピを使ったことがありますか。(お答えは1つ)

N=532

(ア) ある	(48.5)
(イ) ない	(51.5)

Q.11 あなたは「ろすのん」を知っていますか。(お答えは1つ)

N=3,000

(ア) 知っている	(5.7)
(イ) 知らない	(94.3)

Q.12 「ろすのん」を知っている方にお聞きします。どこで「ろすのん」を知りましたか。(お答えは1つ)

N=171

(ア) 国や地方公共団体のウェブサイト・広報誌	(39.2)
(イ) 小売・外食店店頭	(8.2)
(ウ) 友人・知人	(8.2)
(エ) 学校	(0.6)
(オ) ニュース(テレビ、ラジオ、インターネット、新聞)	(32.7)
(カ) SNS	(9.4)
(キ) 啓発イベント	(1.2)
(ク) その他	(0.6)

Q.13 あなたは「ろすのん」が食品ロス削減のキャラクターであることを知っていますか。(お答えは1つ)

N=171

(ア) 知っている	(78.9)
(イ) 知らない	(21.1)

Q.14 以下から、食品ロスを発生させない(食品を無駄にしない)ために取り組んでいることのうち、あなたの行動に当てはまる項目を全てお選びください。(お答えはいくつでも)

N=3,000

(ア) 料理を作り過ぎない	(44.9)
(イ) 残さずに食べる	(64.7)
(ウ) 残った料理を別の料理に作り替える(リメイクする)	(34.5)
(エ) 冷凍保存を活用する	(45.8)
(オ) 日頃から冷蔵庫等の食材の種類・量・期限表示を確認する	(32.0)
(カ) 「賞味期限」を過ぎてもすぐに捨てるのではなく、自分で食べられるか判断する	(44.1)
(キ) 小分け商品、少量パック商品、バラ売り等食べ切れる量を購入する	(27.2)
(ク) 飲食店等で注文し過ぎない	(22.6)
(ケ) その他	(0.4)
(コ) 取り組んでいることはない	(13.7)

Q.15 食生活の中で「もったいない」を意識したことがありますか。意識したことがある場合、それはどのような時かをお選びください。(お答えはいくつでも)

N=3,000

(ア) 自分又は自分の家族等が食べ残したのを見たとき	(39.4)
(イ) レストラン等で他人の食べ残したのを見たとき	(46.4)
(ウ) 期限切れ等で食べずに捨ててしまうとき	(54.6)
(エ) ごみ(特に生ごみ)を捨てる時	(20.7)
(オ) その他	(1.1)
(カ) 意識したことはない	(16.7)

Q.16 家庭での食品ロスの原因は、主として以下の3つに分類されますが、自らの生活の中で最も思い当たるものはなんですか。(お答えは1つ)

N=3,000

(ア) 直接廃棄	(26.7)
(イ) 食べ残し	(23.7)
(ウ) 過剰除去	(12.8)
(エ) 思い当たるものはない(食品ロスを発生させていない)	(36.8)

Q.17 前問で「直接廃棄」を選択された方にお聞きします。直接廃棄の理由として、最も当てはまるものをお選びください。(お答えは1つ)

N=802

(ア) 安売りなどの際に多めに買ってしまったため	(17.8)
(イ) 在庫があることを忘れ、同じものを買ってしまったため	(10.5)
(ウ) すぐに食べるつもりで期限間近のものを買ったが、忘れてしまったため	(18.5)
(エ) 買ってはみたが、食べる気がなくなったため	(6.1)
(オ) 食品の賞味期限・消費期限が過ぎたため	(23.9)
(カ) 食品の鮮度が落ちたり、腐敗したり、カビが生えたりしたため	(15.2)
(キ) 色や臭いなどで食品の安全性に不安を感じたため	(4.0)
(ク) 食品が中途半端に余ったため	(3.4)
(ケ) その他	(0.6)

Q.18 前問で「食べ残し」を選択された方にお聞きします。食べ残しの理由として、最も当てはまるものをお選びください。(お答えは1つ)

N=710

(ア) 普段より作り過ぎたため	(33.0)
(イ) 普段どおりに作ったが、食べる人がいなかった(帰宅が深夜になったなど)	(23.1)
(ウ) 体調不良等何らかの理由により普段より食事の量が少ない人がいたため	(21.3)
(エ) 味が良くなかったため	(13.8)
(オ) 嫌いなものが含まれていたため	(7.2)
(カ) その他	(1.7)

Q.19 前問で「過剰除去」を選択された方にお聞きします。過剰除去しがちな食材の種類は何ですか。最も頻度が高いものをお選びください。(お答えは1つ)

N=385

(ア) 野菜類	(80.8)
(イ) 果実類	(4.2)
(ウ) 魚介類	(9.6)
(エ) 肉類	(5.5)
(オ) その他	(0.0)

Q.20 あなたは「賞味期限」と「消費期限」の意味を知っていますか。(お答えは1つ)

N=3,000

(ア) 知っている	(64.9)
(イ) 聞いたこと／見たことはあるが、意味までは知らなかった	(26.1)
(ウ) 知らない	(9.0)

Q.21 スーパー等で買物をする時、「賞味期限」、「消費期限」をどの程度考慮して食品を購入しますか。最も当てはまる項目を1つお選びください。(お答えは1つ)

N=3,000

(ア) 少しでも期限までの期間が長いものを買う	(38.2)
(イ) 食品の種類によっては期限までの期間が長いものを買う	(23.0)
(ウ) 食べる日時を考えて買う	(27.3)
(エ) 期限は気にしない	(11.1)
(オ) その他	(0.5)

Q.22SQ1 冷蔵庫等に「賞味期限」が切れた食品があったらどうしていますか。最も当てはまる項目を1つお選びください。(お答えはそれぞれ1つ)

【賞味期限が切れて間もない場合】

N=3,000

(ア) 気にせず食べる	(37.9)
(イ) 火を通すなど、加工・調理してから食べる	(30.5)
(ウ) 色やにおい等を確認してから食べるか捨てるか判断する	(25.7)
(エ) 捨てる	(5.5)
(オ) その他	(0.5)

Q.22SQ2 冷蔵庫等に「賞味期限」が切れた食品があったらどうしていますか。最も当てはまる項目を1つお選びください。(お答えはそれぞれ1つ)

【賞味期限が切れてある程度日数が経過している場合】

N=3,000

(ア) 気にせず食べる	(15.4)
(イ) 火を通すなど、加工・調理してから食べる	(29.0)
(ウ) 色やにおい等を確認してから食べるか捨てるか判断する	(42.4)
(エ) 捨てる	(12.7)
(オ) その他	(0.5)

Q.23 あなたは、外食した際に、食べ残すことがありますか。最も当てはまる項目を1つお選びください。(お答えは1つ)

N=3,000

(ア) よくある	(2.0)
(イ) 時々ある	(17.9)
(ウ) ほとんどない	(52.6)
(エ) 全くない	(27.5)

Q.24 外食した際に、食べ残すことがある方にお聞きします。食べ残す理由として、最も当てはまるものを1つお答えください。(お答えは1つ)

N=596

(ア) 量が多かったから	(60.9)
(イ) 美味しくなかったから	(32.0)
(ウ) 食べる時間がなかったから	(5.4)
(エ) 店(店員)の雰囲気(態度)などが良くなかったから	(0.8)
(オ) その他	(0.8)

Q.25 外食の際の食べ残しを減らすために、お店側に望むことはありますか。最も当てはまるものを1つお答えください。(お答えは1つ)

N=596

(ア) 小盛りメニューの設定	(30.5)
(イ) 量の表示	(16.6)
(ウ) 量の調節を可能にする	(18.0)
(エ) 持ち帰りを可能にする	(27.5)
(オ) 食べ残した場合の追加料金を設定する	(0.5)
(カ) その他	(0.3)
(キ) お店側に望むことは特にない	(6.5)